

ヤマトイモの安定生産方法(種いも・本圃栽培)

【特徴】

・ヤマトイモは約80gの種いもで栽培しているが、細断した2gの小切片から生産した丸種いもを用いることにより必要な種いも量を約1/40に節約
 ・丸種いもは、適切な定植時期や施肥量、密度にすると多収になり、ジャガイモ用収穫機での収穫や冬期間の貯蔵が簡単にできる。

【活用が見込まれる分野】

県内ヤマトイモ、ナガイモ生産農家

【効果】

- 慣行種イモ必要量の約1/40と大幅に節約
- ネギ用定植器やジャガイモ用収穫機が利用可能
- 土中で100%貯蔵可能で、翌年も100%萌芽
- 丸種いもを使用することでヤマトイモの10a収量が2.8t可能

【本技術の特徴】

